

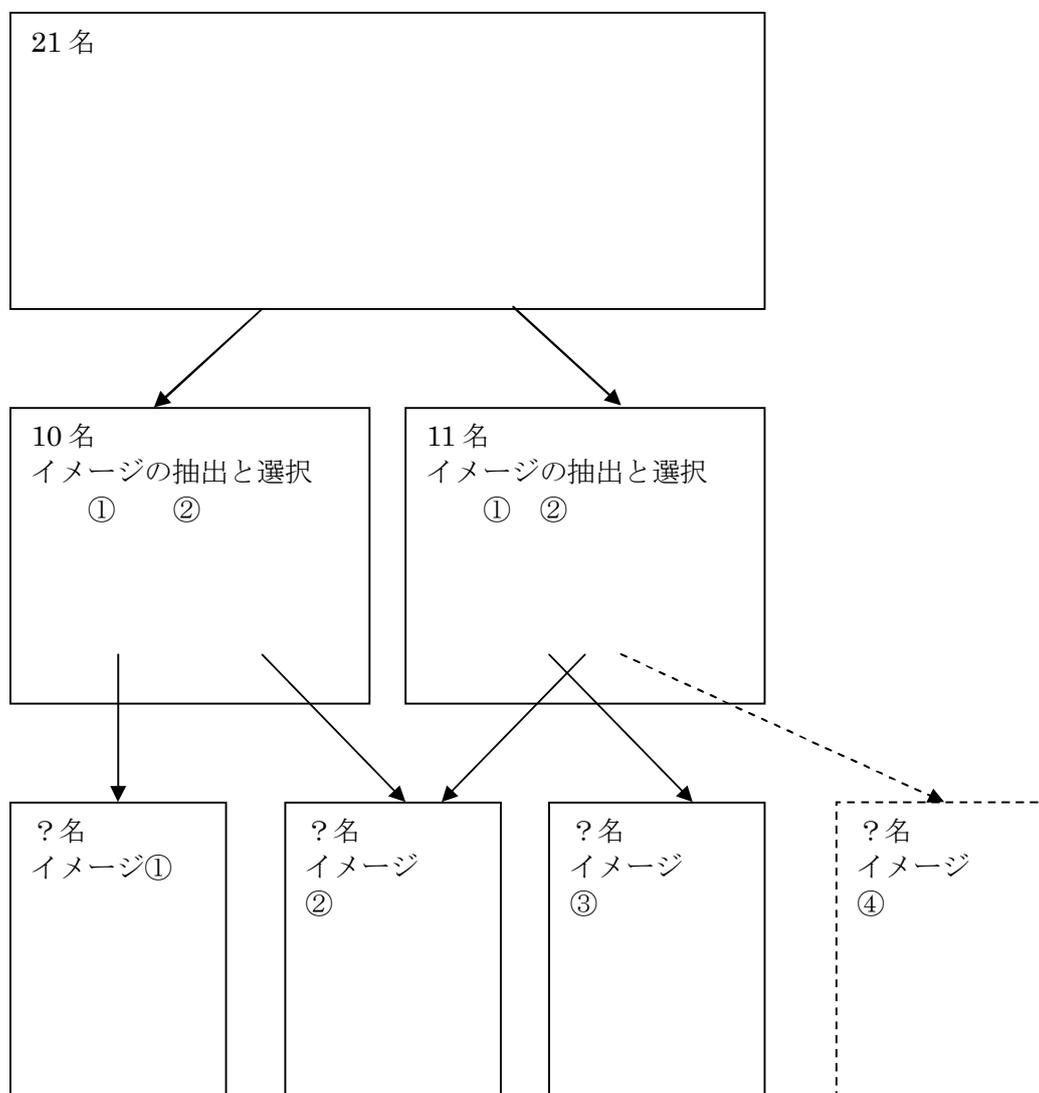
### 望ましい将来イメージの検討

誰もが地域で生き生きと暮らすために～区民生活分野

#### 1. 進め方

##### (1) グループ分けとテーマ分け

- ① 全体を、2グループに分け、グループごとに「望ましい将来イメージ」を考えます。各自ポストイットに書き出し、発表し、模造紙に添付します。
- ② それをグルーピング（検討・整理）し、その中から2案を選択します。各グループごとに2案計4案が「望ましい将来イメージ」として抽出されることとなります。
- ③ その4案（ないし3案に統合）に即して、グループを4ないし3に再編成し、今後の検討を進めます。



次回以降各グループごとに、イメージの方向性の絞込み、具体策を詰めていきます

(2) 時間配分 (あくまで目安) (18時40分～20時30分)

- ① 2グループ分け (事前)
  - ② 進め方の説明
  - ③ 2グループそれぞれでイメージの抽出
  - ④ 発表
  - ⑤ グルーピング
  - ⑥ イメージの選択
- 10分 (～18時50分)
- 50分 (～19時40分)
- 休憩: 5分
- ⑦ 全員で4イメージの検討
  - ⑧ 3(4)案に統合
  - ⑨ 3(4)再グループ分け
  - ⑩ 次回に向けてグループごとに意見交換
- 30分 (～20時15分)
- : 15分 (～20時30分)

2. 議論の留意点

- ① テーマは地域コミュニティづくり、産業振興、安全安心なまちづくりなど
- ② 平成30年代初頭を想定した練馬区の目指す将来像
- ③ 重点を置いて取り組む課題の抽出と具体策の検討
- ④ 「区に望むこと」「区民・事業者に出来ること」の2つの視点

3. 討議のルール

会議とは異なるワークショップ形式での推進です。「ワークショップ」とは参加者の皆さんがお互いに対等の立場で、自由に意見を出し合い、実際に意見をまとめるための協働作業をしながら、物事を決めていく話し合いの一つです。

一定のルールの中で協働作業をすることにより、問題意識を共有し、「創造的な成果」と「新たな気づきを学ぶ」ことができます。以下のことを心掛けてくださるようお願いいたします。

- ① 時間は有限であることを認識しましょう
- ② 参加者の自由な発想を尊重しましょう
- ③ 区全体の視点で考えましょう
- ④ 少数意見を尊重しつつ、常に合意形成に努めましょう
- ⑤ 一度合意した内容は最大限に尊重し、共有しましょう

\*グループ内での進行役や、グループを代表してポストイットや模造紙に記入する係が必要になる場合があります。誰か1人に任せるのではなく、各自が分担あるいは、持ち回りで行うようにしましょう。

\*グループごとの討議の記録は、ポストイットと模造紙に書き出された内容をもとに作成します。記録に残したい意見等はすべてこれらに書き出すようにしてください。

以上